



2020年11月10日

報道関係者 各位

## 連合神奈川第32回年次大会を開催

メインスローガン

「私たちが未来を変える ～安心社会に向けて～」

連合神奈川は、11月6日（金）ワークピア横浜において107名（役員50名、代議員49名、特別代議員8名）の出席により第32回年次大会を開催しました。

今次大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から大幅に規模を縮小し、来賓・傍聴・マスコミの皆さまには事前のご案内をしておりませんでしたので、以下の開催報告と当日配付資料をお送りいたします。趣旨をご理解いただきますようお願いいたします。



吉坂会長あいさつ

### 1. 第32回年次大会の報告

冒頭、主催者を代表して吉坂会長は「①新型コロナウイルス感染症の拡大は世界経済に大きく影を落とし、先行きは依然不透明な状況にある。コロナ禍の中で我々の社会生活は変容し、連合神奈川の活動にも大きな影響があった。「with/after コロナの時代」にあって、今後も連合の組織力の発展を求めるため、多くの方の総意を得ながら私たちから変化をしていく必要がある。②今こそ働く仲間を守る活動が重要である。新型コロナウイルス感染症の影響で雇用情勢が悪化している。弱い立場で働く全ての仲間に集団的労使関係を構築することが大切である。③新政権が発足して1ヶ月。連合神奈川は働く人の立場に寄り添った政策を実現するための政党と協力していく。」と述べこの一年間の活動を振り返り、コロナ禍にあっても持続可能な社会づくりと弱い立場の労働者を守り、そして政治活動に積極的に取り組むことを強く訴えた。

議事においては、第1号議案の2021年度の活動計画案が林事務局長から、第2号議案の予算案が阿部副事務局長から提案されそれぞれ満場一致で決定した。その他、役員補充、地域連合連結決算導入と特別会計新設、大会スローガン、大会宣言と、全ての議案を決定した。最後に吉坂会長の「働くことを軸とする安心社会の実現をめざして活動していこう」と参加者全員の「団結ガンバロウ」で閉会した。



連合神奈川  
Facebook





〈参考写真〉



年次大会・別会場（WEB）



第1号議案・林事務局長



団結がんばろう



第2号議案・阿部副事務局長

## 2. 同封資料

- (1) 第32回年次大会議案書
- (2) 大会宣言
- (3) 2021年度連合神奈川役員一覧

〈問い合わせ先〉

連合神奈川 事務局長 林 克己  
TEL 045(211)1133  
FAX 045(201)8866

